

3月4日

卒業式に想う . . .

3月1日（金）、本校の体育館において多数の来賓をお招きし、3年生312名が凛々しい姿で巣立っていきました。卒業生たちの未来に幸福と希望に満ちた日々でありますようにと祈念いたしました。

話は変わりますが、この時期西高では「藜（あかざ）」という生徒会誌が発行されます。教頭にも原稿依頼が来ます。今年は、「志」について寄稿しました。その内容の一部は、以下のとおりです。

『私の好きな言葉で「小にして、低ければ、小成に安んじ、大にして、高ければ、大成を期する。およそ、事は上を学びて下に至るもの。ゆえに、天下一等の人たるを、志すべし。→貝原 益軒」というのがあります。ありきたりの教えですが、私を含めて中々この言葉通りにいくもではありません。みなさんは若い！ 今からでも十分「大成」する可能性があります。どうかみなさん、志を高く持ってください。』

私も20代の頃は、この様な気持ちを持っておりました。今は？微塵も . . . いや少しは残っていますかねえ？

最後に2月の西高生の活躍を披露いたします。

第26回東海高等学校バスケットボール新人大会（2月10日（日））

男子の部 第4位
